

下水道広報プロジェクト

垂水処理場

Wエコ発電 プロジェクト!

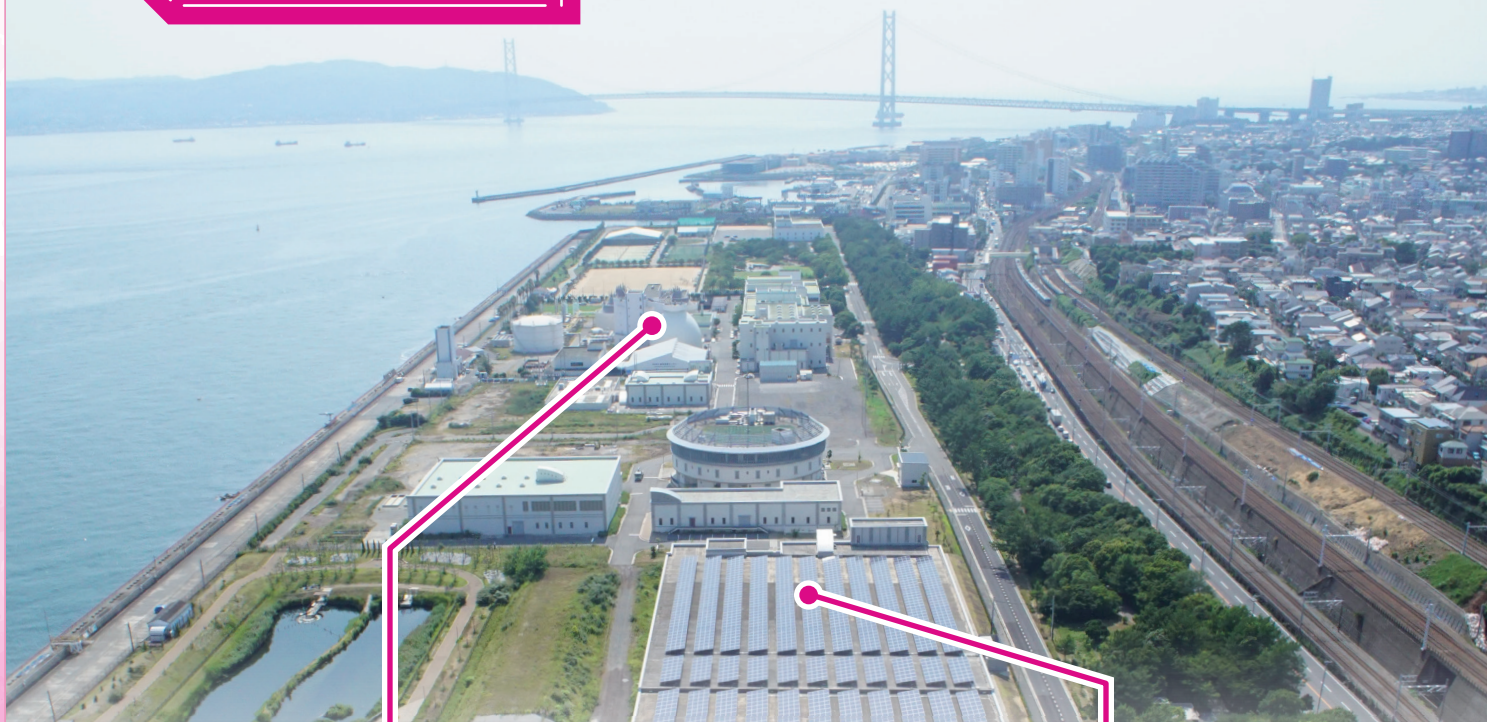
Vol. 04

約1,300世帯分の電気を 下水処理場で発電?!



垂水処理場では、2014年からEBJ(株)との共同事業で、2種類の再生可能エネルギーを使った発電(Wエコ発電)を実施しています。

発電量は一般家庭約1,300世帯分、温室効果ガス(CO₂)の削減量は年間約2,100tです。



バイオガス発電

下水の処理過程で発生する可燃性の「こうべバイオガス」を活用し、発電しています。



⚡ 発電量：約240万kWh/年※

太陽光発電

メガソーラー

下水処理施設の広大な屋上(約21,000m³)を活用し、太陽光発電をしています。(太陽光パネル7,980枚)



⚡ 発電量：約250万kWh/年※

※2014~2022年度 実績値平均

SDGs 目標7

エネルギーをみんなに そしてクリーンに

日本は、エネルギー自給率が11.2%(エネルギー白書2022(経済産業省)より)と先進国の中でも低く、エネルギー資源は化石燃料(石油・石炭・天然ガスなど)の輸入に頼っています。

神戸市は、「SDGs貢献都市 神戸」として、「Wエコ発電事業」のような再生可能エネルギー資源の活用を推進し、グローバル社会への貢献を目指しています。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



SDGs
貢献都市
神戸